

進路のみかた

いせはらしえんがっこう
伊勢原支援学校
れんけいしえん ぐらうぷ/しんろしえんはん
連携支援グループ/進路支援班
れいわ ねん がつ にちはっこう
令和6年6月28日発行
だいごう
第2号

ことし あつ きせつ
今年も暑い季節がやってきました。水分補給などに配慮しながら熱中症に気をつけていきましょう。
こんかい し こうないじっしゅう しょうかい じっしゅう こうないじっしゅう げんばじっしゅう わ こうない
今回のお知らせでは、校内実習について紹介します。実習は、校内実習と現場実習に分かれます。校内
じっしゅう がっこう な かんきょう はたら けいけん つ こうないじっしゅう せいこうたいけん
実習では、学校という慣れた環境で働く経験を積むことがポイントになります。校内実習での成功体験と
じしん げんばじっしゅう たいせつ
自信をベースにして、現場実習につなげることが大切になります。

【本校高等部の校内実習について】

こうないじっしゅう がつとおか げつ にち きん
<校内実習> 6月10日(月)~21日(金)

こんかい きんりん きぎょう く た ぼん
今回は、近隣の企業から「ボールペンの組み立て」「まんが本のリサイクル」「CD ケースのリサイクル」
といったしごとをいただき、かくがくねんと取り組みました。せいかつ とどの
生活リズムを整えること、ていねいにしごとをすること、
あいさつ ほうこく など じぶん はっしん せいかくせい こうりつせい りょうりつ めざ しゅうちゅうりょく じぞくりょく
挨拶や報告など自分から発信すること、正確性と効率性の両立を目指すこと、集中力や持続力など、さ
まざまなことをまなぶことができました。

【1年生 ~ 知る ~】

ねんせい し
1年生にとっては初めての校内実習でした。初日は2・3年生の働く様子を見学することで、イメージを
ねんせい はじ こうないじっしゅう しょにち ねんせい はたら ようす けんがく
高め、それぞれのペースで取り組み始めました。ひとりひとりがしんしとく じぶん つよ
真摯に取り組んだことで、自分の強みと
かだい し
課題を「知る」ことができたと思います。2学期の校内実習の目標につなげていきましょう。

【2年生 ~ 広げる(チャレンジ) ~】

ねんせい ひろ
2年生にとっては今後の現場実習につなげるための大切な準備(ステップ)になりました。昨年度の
ねんせい こんご げんばじっしゅう たいせつ じゅんび さくねんど
経験を活かして、とくいなことだけでなく苦手なことにも「チャレンジ」するすがた み さぎょうしゅ さぎょう
姿が見られ、作業種や作業
じかん しば ひろ がっさいこう げんばじっしゅう じゅんび
時間などの幅を「広げる」こともできました。2学期以降の現場実習につながる「よい準備」ができた
おも
と思います。

【3年生 ~ 決める ~】

ねんせい き
さすが3年生。全員が現場実習を意識した取り組みを見せていました。そつぎょうご しんろさき き
卒業後の進路先を「決める」
ために、それぞれが自分の目標を意識して校内実習に取り組んでいました。さぎょう じゅんび かた
作業だけでなく、準備や片
せいそう ふく そつぎょうご せいかつ そうてい とく すがた
づけ、清掃まで含めて卒業後の生活を想定して取り組む姿がすばらしいです。

それぞれの学年の学びの成果を、作業者の授業を始め、がっこうせいかつ い
学校生活に活かすとともに、そつぎょうご せいかつ
卒業後の生活につ
なげていきましょう。

ぶんきょうしつ こうないじっしゅう
【分教室の校内実習について】

こうないじっしゅう がつとお か げつ にち きん
<校内実習> 6月10日(月)~21日(金)

こんねんど こうないじっしゅう さぎょう けいこうとう ぶんかい ぶんべつさぎょう
今年度の校内実習は、リサイクル作業として「LEDライトユニット(蛍光灯タイプ)」の分解、分別作業
と く さくねんど いしだぶんきょうしつ と く しごと じっしゅう おお
に取り組みました。昨年度から伊志田分教室として取り組んでいる仕事です。実習の大きなねらい
は、企業での現場実習に備えて「立ち作業に慣れる」こと、「報告・連絡・相談といったビジネスマナ
ーを身につける」ことです。特に、1年生は初めての校内実習で、今後の企業での現場実習に向けた
たいせつ じっしゅう
大切な実習となります。

はじ めての しごと しんちょう と く せいと な さぎょう はや
初めての仕事に慎重に取り組みはじめた生徒たちでしたが、すぐに慣れて、作業スピードが早くな
り、いただいた約1500本のLEDライトユニットが数日でなくなってしまい、慌てて追加発注したほど
でした。立ち作業にも徐々に慣れて、現場実習に向けて力をつけることができた校内実習でした。

しょうがいしゃほうていこようりつ ひ あ
【障害者法定雇用率がさらに引き上げられました】

しょうがいしゃこようそくしんほう じぎょうぬし こよう じゅうぎょういん いっていわりあいじょう しょうがいしゃこようぎむ
障害者雇用促進法では、事業主は雇用している従業員の一割以上は一定割合以上の障害者雇用義務
が規定されています。この一定割合は「障害者法定雇用率」とよばれており、今まで改正に
きてい いっていわりあい しょうがいしゃほうていこようりつ いま かいせい
よりその割合が引き上げられてきました。今年4月にも引き上げられ、雇用率2.3% (従業員43.
5人につき1人雇用する) から2.5% (従業員40人に1人雇用) に、そして、令和8年4月には2.7%へ
にん ひとりこよう じゅうぎょういん にん ひとりこよう れいわ がつ
と段階的に引き上げられることになっています。

こうないじっしゅう げんばじっしゅう とお きょうせいしゃかい じつげん すこ ちか がっこう
校内実習や現場実習を通して、共生社会の実現に少しでも近づけるように学校として
ちいき きぎょう かんれんきかん れんけい おも
地域の企業やハローワークなど関連機関と連携していきたいと思います。